

■品質保証できる壁紙像 施工のリーダー達に本紙がアンケート 施工性良く隠蔽性高く、キズ・破れ・汚れに強い 施工後 5 年経ても新鮮さ保て

壁装研究会と壁装施工団体協議会が共同で「壁装の品質保証制度」創設を目指し研究している。これに共鳴し「品質保証に適した壁紙」を試作・提案する製造業者が増えていることも本紙既報の通りである。そこで本紙は、「品質保証に耐える壁紙」の品質とはどのような物かを、全国の壁装施工のリーダー達にアンケートし、リーダー達が描く壁紙像の抽出を試みた。結果は、以下に掲載するように、壁紙像、その物性、壁紙張替え時の問題等、壁紙の現況と、期待される品質等に関する貴重な意見が寄せられた。

アンケートの概要

アンケートの質問は、・壁紙の外観(表面層の素材、裏打紙(材)の素材、その重量等)、・壁紙の物性・張替え時のはがしやすさについての3要素に関して行った。

アンケート用紙は、その・・・の質問を記したものを2月5日に郵便で発送し、2月18日締切りで回答してもらうようお願いした。

郵送部数は、北海道、東京を除く関東・甲信越が5通、東京が13通、北陸、関西、九州が9通の合計27通。

このうち、回答が得られたのは13通で回答率48%であった。

回答の集計結果

壁紙の素材について

質問の1壁紙の外観等についての「・表面層の素材について」の問いには、別掲の図でみる通り塩ビ樹脂系を挙げる人が77%を占めた。

それに次ぐ素材は織物繊維系62%であった。これは、多くの回答者が「壁紙需要の高級品化」を強く求めていることの現れとも言えよう。

織物施工後、表面が傷付きにくい、耐磨耗性・汚れにくさなどの、ハードな使用環境に耐える性能がどれくらいあるのかは、これからの検討課題であろう。

質問1の・裏打材の素材と・裏打材の重量についての回答は2面に譲る。

施工保証品の品質

質問2の施工保証に耐えられる壁紙の物性についての回答は、別掲表の通りであった。

保存では、7割が重ね積み可能を望んでいる。

下地調整では、平滑化に特別な手を尽さなくても張れるものが圧倒的に多く求められている。隠蔽性も同様。

裁断の適性も重視されている。

糊付けは、向う糊適性と糊付け後の伸縮大は不要、その他の性能はみな必要度が高い。

張出しでは、傷付かないが大切。

張工程では、いずれも施工性、作業適性の良さが強く求められている。

施工後では、支障が起きない物性が高く求められている。年月経過後の状態では、5年までは保て、10年では新鮮に保存の要求は低くなっている。

施工保証用高品質壁紙の条件に関するアンケート 工程・施工性質問の各項目ごとに右の「必要」「不要」の解答欄 の該当するところに○印してご回答下さい。(回答集計は %)		必 要	や や 必 要	ど ち ら で も	必 要 度 低 い	不 要
工 程	項 目					
保存	重ね積み3～4段階可能(原則縦積だが扱い便利を考慮し)	33	42	25		
下地 調整	平滑度・壁紙標準施工法5級(平らな粗面)で可能	50	25	17	8	
	平滑度・壁紙標準施工法4級(通常の平滑さ)で可能	58	33	8		
	下地色の隠蔽性・JIS4級(顕出しない)以上	75	8	8		
裁断	包丁裁ちで、幅裁ち適性良い	58	17	8	8	
	カッター裁ちで、幅裁ち適性良い	42	33	8	8	
	機械幅裁ち適性良い	75	8	17		
糊付 け	向うのりが適している	8		17	42	25
	糊付け後糊の水分が表面に影響しない	92			8	
	機械糊付け適性良い	75	25			
	糊付け後の畳みじわの心配が無い	67	17			
	糊付け後カールしない	100				
	糊付け後の壁紙の伸縮が少ない	50	17	8	8	8
	糊付け後の壁紙の伸縮が大きい		8	17	25	50
張出 し	糊付・張出し時に破れ、傷付き等の心配ない	83	8			8
	位置決めがしやすい	50	42	8		
張工 程	入隅施工性良い	83	17			
	出隅施工性良い	92	8			
	ジョイント重ね裁ち適性良い	67	17			8
	ジョイント突付け張り適性良い	58	17			17
	撫で付け、ヘラしごき可能、撫で付け適性良い	67	17	8		
	切り付け適性良い	75	8			8
施工 後	壁紙の表面や折曲げ部の角等もキズ付きにくい	92	8			
	汚れにくく、汚れの拭取り簡単	67	25			
	変色しない	83	17			
	目透き、目開き、はがれ、めくれ等の支障に強い	83	17			
	施工後2年経ても壁紙施工当初の新鮮さに変わりが無い	83	17			
	施工後5年経ても壁紙施工当初の新鮮さに変わりが無い	17	67	8		
	施工後10年経ても壁紙施工当初の新鮮さに変わりが無い		17	33	17	25

注意)本書を無断で転載することを禁じます。